

# 平成15年度中心市街地再活性化関係予算の概算要求予定

平成14年8月  
農林水産省

平成15年度中心市街地再活性化関係予算については、中心市街地の活性化に資する卸売市場の施設整備、食品販売業者等の活性化・効率化に向けて、引き続き各般の施策を講じてまいる所存。

## 1. 卸売市場の施設整備

中心市街地の活性化に資する、卸売市場の再整備及び物流機能、品質管理・鮮度保持機能、情報処理機能、小売支援機能等の強化に資する施設の整備。

## 2. 食品販売業者等の活性化・効率化

中心市街地の活性化に資する、次の食品販売業者等の活性化・効率化に向けた取組を推進。

### ① 食品流通の高度化・効率化等のための施設整備

食品の都市内物流の効率化を図るための生鮮品共同配送施設、食品物流におけるコールドチェーンシステムの構築のための食品低温流通ターミナル、食品販売業者等と生産者との連携の下に消費者等との交流に配慮した施設、食品残さ等のリサイクルを推進するためのリサイクル施設等の整備。

### ② 食品販売業者等の活性化への支援

食品専門小売店が食品流通を取巻く諸情勢の変化に対応していくために必要な知識・技術の教育・普及、経営改善の取組等への支援。

## 平成14年度中心市街地再活性化関係予算事業概要

卸売市場の施設整備による中心市街地の活性化

5,962百万円  
の内数

### ○ 卸売市場施設整備事業

中心市街地等の活性化に資する中核的卸売市場の再整備及び効率的な物流、迅速な情報処理、高度な品質管理・鮮度保持等卸売市場の有する機能の強化を図るための施設の整備を重点的に実施するとともに、民間市場関係者の創意工夫と活力を活用して卸売市場の機能強化・統合大型化を推進する。

食品販売業者等を中心とした中心市街地の活性化・効率化

2,253百万円  
の内数

#### 1. 食品流通高度化対策事業

鮮度・高品質を求める消費者ニーズに応えた農産物を安定的に供給するため、都市内物流の効率化を図る共同配送施設及びコールドチェーンシステム等を確立する食品低温流通ターミナルの整備等を推進する。

#### 2. 食品流通構造改善施設整備事業

食品販売業の機能の高度化及び効率化を図るための安全性向上、環境負荷の低減等に資する施設の整備を行う。

#### 3. 食品リサイクルモデル整備事業

中心市街地等における飲食店や食品販売事業者等食品関連事業者が食品の食べ残し（食品残さ）等のリサイクルを共同して進めるにあたり、先進的・モデル的な食品リサイクル施設の整備を行い、それを中核としたリサイクルシステムの確立を推進する。

#### 4. いきいき食品小売業支援事業

都道府県等が国により示された基本方針に沿って地域の実情に応じた基本計画を作成するとともに、事業協同組合等がそれを具現化するために、いきいきプランを作成することにより、専門的技術の継承、地域農水産物の消費拡大などの実践事業を実施する。

#### 5. 食品専門小売等構造改善推進事業

食品流通を取り巻く諸情勢の変化に対応していくために必要な知識・技術等の教育・普及及び食品小売マージン等の調査等を実施するとともに、食品流通構造改善促進法に基づく構造改善事業を推進する。

#### 6. 中小食品流通業情報技術人材育成事業

生鮮EDIや新たに開発された情報技術を活用した食品流通システムの導入を推進するため、中小食品流通業者を対象とした情報技術習得のための研修を行う。